



学びと思い出作りの校外学習



2月6日（木）に、今年度最後の校外学習に行ってきました。学習のねらいは、公共施設の利用の仕方や公共交通機関の乗り方について、これまでの校外学習の経験を生かして活動し、学級の友達と楽しい時間を共にして新しい学年への期待をもつことです。それぞれの訪問先での貴重な体験を通して、社会のマナーや身近な地域の施設について学ぶことができた、充実した1日でした。

1年生



1年生は、仙台味噌を製造している店に行きました。大豆を加工して、発酵・熟成させ、味噌ができるまでの工程を見学しました。熟成段階において、味噌の色や味が違うことを学ぶことができました。

2年生



2年生は、ダスキン工場に見学に行きました。モップやタオルの洗浄後に出た水が洗濯に再利用され、洗浄で出たごみがセメントの材料にリサイクルされることを学習し、SDGsについての知識を深めました。

3年生



3年生は、仙台空港に行き、空港の役割やどんな国に向かって飛行機が飛んでいるかを学習し宮城県唯一の空港について知見を深めました。また、アミューズパークでシューティングゲームや卓球をして楽しい時間を過ごし、中学部最後の思い出を作ることができました。